

Chapter-13 助動詞

01 助動詞の基本 (be と have)

A 下線部に間違いがあれば訂正しなさい。

01 ジェニーは（日頃）そのことについては何も話さない。

Jenny isn't say anything about it.

02 子供たちは今（は）おとなしくしています。

The children are being quiet.

03 彼女のゴルフ歴はどのくらいですか？

How long has she play golf?

04 それに関しては現在まで何まなされていません。

Nothing has done about it until now.

05 1ヶ月咳が続いていたので医者に行きました。

I went to the doctor because I had had a cough for a month.

* 01:現在の習慣を述べた文／05:「咳が続いていた」は「咳を持続けていた」と考える；
cough (咳)

02 助動詞の基本 (will, can, must など)

A 次の助動詞の否定形とその短縮形を書きなさい。

01 will ⇨ _____ / _____

02 must ⇨ _____ / _____

03 can ⇨ _____ / _____

04 should ⇨ _____ / _____

05 may ⇨ _____ / _____

B 下線部に間違いがあれば訂正しなさい。

01 より詳しい情報はどこで得られるのですか？

Where I can get more information?

02 君は自分の発言についてもう少し気をつけるべきだ。

You should more careful about what you say.

03 フレッドは私達に何か隠しているのかもしれない。

Fred may hiding something from us.

04 このような過ちは二度と繰り返してはならない。

Such a mistake must never repeat.

* 02: more は副詞で形容詞の careful を修飾；from now on (今後は) ／ 03: hide A
from B (B から A を隠す) ／ 04: such ... (この [その] ような)；repeat (…を繰り返す)

03 助動詞の働きをする動詞句

A 下線部の否定形（短縮形がある場合は短縮形）を書きなさい。

01 He is going to stay at a friend's house. ⇨ _____

02 You have to apologize for what you said. ⇨ _____

03 Dave has to go to school today. ⇨ _____

04 She needs to be told twice. ⇨ _____

05 I used to smoke. ⇨ _____

* 02 : apologize for ... (…に対して謝罪する) / 04 : 「彼女は(同じことを) 2度言われる必要がある」という意味; twice (2度) / 05 : smoke (タバコを吸う)

B 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 私はそれを誰にも売るつもりはありません。
() () going to sell it to anyone.

02 私はどこへ行って何をすることになっているのですか?
Where () I to go, and what () I to do?

03 なんで私がそんなことをしなくちゃいけないの?
Why () () () to do that?

04 君はダイエットをする必要なんかないよ。(2通りで)
You () () () go on a diet!

05 この角には昔パン屋さんがあった。
There used () () a bakery on this corner.

* 04: go on a diet (ダイエットを行う) / 05: There is ... の構文を用いる; bakery (パン屋)

04 will の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 サリーは来月 15 (歳) になります。
Sally () be 15 next month.

02 それじゃあ、また明日 (私はあなたにお会いすることになります)。
All right then, () see you tomorrow.

03 それはうまく行くかもしれないし、うまく行かないかもしれない。
Maybe it () work; maybe it () .

04 「携帯を二階に忘れて来ちゃった」「僕が取ってきてあげるよ」
"I've left my cellphone upstairs." "() go and get it for you."

05 何としてでも成功してみせるぞ!
"I () succeed no matter what!

06 スーは向こうに着いたら (私に) 手紙を書くからねと言った。
a Sue said, "() write to you as soon as I get there."
b Sue said () write to me as soon as she got there.

* 01 : 「また明日」は「私は明日あなたに会うことになります」という予定を表す / 02 : maybe (<副> たぶん) / 03 : cellphone (携帯電話); go and get ... (…を取りに行く) / 05 : no matter what (何としてでも) / 06 : write to ... (…に手紙 [メール] を書く); **b** の got は said の時点から見た未来を表す (主節が過去形の場合、副詞節中の未来は過去形で表す)

B 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 僕と結婚してくれますか?
() () marry me?

02 もしフランクが来なかったらどうするつもりですか?
What () you do if Frank doesn't come?

03 誰か手伝ってくれますか?
() somebody help me?

04 中にお入りになってお茶でもいかがですか？

() you come in and have some tea?

* 03：ここでの「誰か (somebody)」は「あなた達の中の一人」なので you に相当します／04：have (…を飲む [食べる])

05 will be ～ ing (未来進行形) の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 来週の今頃は私達はヨーロッパ旅行の最中です。

At this time next week we () () traveling in Europe.

02 当機は午前 10 時にヒースロー空港に到着する予定です。

We () () () at Heathrow airport at 10 am.

03 「車はいつお返しになりますか？」「9月6日です」

"When () you () () the car?" "September 6th."

* 03：レンタカー予約の会話。「…を返す」は return を用いる。

06 will have 過去分詞 (未来完了形) の使い方

A 日本文に合うようにカッコの語を適切な形にしてください。

01 来年の今頃はもう卒業して、すでに就職活動をしているだろう。

By this time next year, I (graduate) , and I will already be looking for a job.

02 もう 1 回観たら、その映画を観るのは 5 回目になります。

I (see) this movie five times if I see it once more.

03 うちの両親は (今度の) 6 月で結婚 30 年になります。

In June, my mother and father (be) married for 30 years.

04 この本を読んだら、君にあげるよ。(finish を用いずに)

When I (read) this book, I'll give it to you.

* 01：next year は this time を修飾／03：「6 月で、両親は 30 年間結婚をし続けていることになる」と考える；married (< 形 > 結婚している)

07 can の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 サンディーは 3 つの言語を話すことができます。(2 通りで)

a Sandy () speak three languages.

b Sandy () () () speak three languages.

02 「君はマージャンができるの？」「いいえ、できません」

"() () play mahjong?" "No, I ()."

03 残念ながら、パーティーには出席できません。

Unfortunately, I am () () attend the party.

04 あなたは数年後には流ちょうな英語が話せるようになっていきますよ。

You () () () () speak fluent English in a few years.

05 私は彼女に箸が使えますかと尋ねた。(2 通りで)

a I asked her, "() () use chopsticks?"

b I asked her if () () use chopsticks.

* 03：unfortunately (残念ながら)；attend (出席する)／04：fluent (< 形 > 流ちょうな)；in + 時間 (…後に)／05：chopstick (箸)

B 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 今度(私が)来る時までそれを持っていてくれていいよ。

You () keep it till my next visit.

02 ここではタバコは吸えません。外でなら吸えます。

You () smoke here, but you () smoke outside.

03 すみません。ここに座っていいですか？

Excuse me. () () sit here?

* 01 : visit (<名詞> 来訪) / 02 : outside (外で)

C 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 喫煙は多くの健康上の問題を引き起こす可能性がある。

Smoking () cause many health problems.

02 ジャッキーは時々とても感情的になることがある。

Jackie () be really emotional at times.

03 彼が死んだなんてあり得ない。彼とは今朝話をしたばかりだ。

He () () dead. I only spoke to him this morning.

04 それは素晴らしい話であるが、果たしてそんなことがありえようか。

It's a great story, but () it () true?

* 02 : 「感情的になることがある」は「感情的になり得る」と考える ; emotional (<形> 感情的な) ; at times (時々) / 03 : dead (<形> 死んでしまっている) / 04 : 「果たしてそんなことがあり得ようか」は「本当であることがあり得ようか」と考える。

08 may の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 天気予報によれば、今晩は雪が降るかもしれないそうだ。

The weather forecast says that it () snow tonight.

02 彼は土曜日(の試合で)はプレーできないかもしれない。

He () () () able to play on Saturday.

03 切符を拝見してよろしいでしょうか？

() () see your ticket, please?

04 これぐらいで勘弁してやるが、二度と遅刻してはいかんぞ。

You () go now, but don't be late again.

05 アパート内では動物を飼うことは禁止されています。

You () () keep any animal in the apartment.

06 私は彼に中に入って少し見させてもらっていいですかと尋ねた。(2通りで)

a I asked him, "() () come in and look around?"

b I asked him if () () come in and look around.

* 01 : forecast (予報) / 04 : 「これぐらいで勘弁してやる」は「君はもう行ってもよい」と考える / 05 : 「飼うことは禁止されています」は「飼ってはいけません」と考える / 06 : look around (あちこちを見る)

09 must と have to の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 パム, この手紙をメガに見せてはいけないよ。

Pam, you () show this letter to Meg.

02 暗くなってきたから, 家に帰って夕食の仕度をしなければ。(3通りで)

- a It's getting dark. I () go home and cook dinner.
- b It's getting dark. I () () go home and cook dinner.
- c It's getting dark. I've () () go home and cook dinner.

03 「会員にならなくてははいませんか?」「いいえ, その必要はありません」(2通りで)

- a "() I () () become a member?" "No, you () () ()."
- b "() I become a member?" "No, you () () ()."

04 長旅でさぞお疲れでしょう。

- a You () be tired after your long trip.
- b You () () be tired after your long trip.

05 来年は講義がもう少し難しくなるから, 今より努力しないといけませんよ。

You () () () work harder next year as the courses get a bit tougher.

06 次のバスまで1時間待たなければならなかった。

I () () wait an hour for the next bus.

* 05: 「努力しないといけませんよ」は「努力しなければいけないことになる」という未来の状況を述べている; course (大学の講座[講義]); a bit (少し); tough (難しい, 困難な) / 06: for an hour の for が省略されている; for the next bus の for は「…に乗るために」

10 shall の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 「寒いな」「窓を閉めましょうか?」(2通りで)

- a "I'm cold." "() () close the window?"
- b "I'm cold." "Do you () () () close the window?"

02 お昼で飯を食べましょうか?

() () have some lunch?

03 先方には何と云えばいいのでしょうか?

What () we tell them?

* 03: What は tell の直接目的語; 「先方」は them

11 should と ought to の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 「電話して謝った方がいいかな?」「うん, そうすべきだと思う」

"() () call and apologize?" "Yes, I think you ()."

02 そのような振る舞いは容認するべきではない。(2通りで)

- a Such behavior () () () tolerated.
- b Such behavior () () () () tolerated.

03 面接の準備はどうすればよいのでしょうか?

How () I prepare for an interview?

04 ハンクは8時までには帰宅しているはずです。(2通りで)

- a** Hank () be home by eight o'clock.
b Hank ()() be home by eight o'clock.

* 01: call は自動詞; apologize (謝る) / 02: behavior (振る舞い); tolerate (…を容認[黙認]する) / 03: prepare for ... (…の準備をする); interview (面接)

12 had better の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 傘を持って行った方がいい。雨が降るから。(should を用いずに)

()() take an umbrella — it's going to rain.

02 二度と仕事には遅刻しない方がいい。でないと、クビになるよ。

()()() be late for work again, or you'll get fired!

03 時間通りに向こうに着きたいんだったら、もう出た方がいいんじゃない?

() you () leave now if you want to get there on time?

* 02: get fired (解雇される) / 03: on time (時間通りに)

13 might の使い方

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 よくわからないけど、花粉症(になっているの)かもしれない。

I'm not sure but I () have hay fever.

02 タクシーに乗りなよ、でないと終電に間に合わないかもよ。

Take a cab, or you () not make it to the last train.

03 お腹が空いているかもしれないと思って、サンドイッチを買って来たよ。

I thought you () be hungry, so I bought you some sandwiches.

04 ティムが土曜日にこっちに来るかもしれないと言ってた。

Tim said he () come over on Saturday.

* 01: have (<病気>にかかっている); hay fever (花粉症) / 02: cab = taxi; make it to... (…に間に合う)

14 could の一般的な使い方(現在・未来を表す)

A 下線部の語をより控え目で丁寧なことばに変えなさい。

01 Can you give me a few examples? ⇨ _____
(いくつか例を挙げていただけるでしょうか?)

02 Hello, can I speak to James Roberts, please? ⇨ _____
(もしもし、ジェームス・ロバーツさんはいらっしゃいますか?)

03 Maybe you can call them and ask. ⇨ _____
(先方に電話して聞いてみればいいと思うけど)

* 01: a few (少数の) / 02: 「…さんはいらっしゃいますか?」は「私は…さんと話ができるでしょうか?」と考える / 03: 「たぶん、あなたは先方に電話して尋ねることができる」と考える; maybe (たぶん)

B 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 いつか他の時であれば手伝いに行けるのですが。

I () come and help you some other time.

02 この状況では何だって起こり得るだろう。

In this situation anything () happen.

03 彼の回復は数ヶ月かかるかもしれない。(might, may を用いずに)

His recovery () take months.

04 歌い taku なるほど (←歌が歌えるほど) 嬉しい！

I'm so glad I () sing!

05 「調子はどうだい？」「最高だよ」

"How's it going?" "() be better!"

* 01 : come and ... ((相手の所に) 行って…する) ; some other time (< 副 > いつか他の時に) / 02 : situation (状況) ; anything (どんなこと) / 03 : recovery (回復) ; take (…を要する) / 05 : How's it going? は決まり文句で it は現在の状況を表す。「最高だよ」は「これより良くはなり得ないだろう」と考える。主語の It は省略する。

15 could を過去の文脈で用いる場合

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 うちの娘は4つの時にはすでに字を読むことができました。

a My daughter () already read when she was four.

b My daughter () already () () read when she was four.

02 クリスは足首を捻挫したので、昨日はプレーができなかった。

a Chris twisted his ankle, so he () play yesterday.

b Chris twisted his ankle, so he () () () play yesterday.

* 02 : twist (…をひねる) ; ankle (くるぶし, 足首)

B 下線部に間違いがあれば訂正しなさい。

01 運良く、我々は時間内に全てを終えることができた。

Luckily, we could finish everything in time.

02 昨晚はよく眠ることができましたか？

Could you sleep well last night?

03 耳を澄ましたが、何も聞こえなかった。

I listened carefully but couldn't hear anything.

04 遠くで煙が上がっているのが見えた。

In the distance I could see a cloud of smoke.

* 03 : 「耳を澄ました」は「注意深く聴いた」ということ / 04 : in the distance (遠くの場所で) ; cloud (雲状のもの)

16 would の使い方 (想像・空想)

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 私は子供を守るためであれば何だってすると思う。

I () do anything to protect my children.

02 今会ったら彼女だとわからないだろうね。彼女すごく変わったから。

You () recognize her now — she's changed so much.

03 「いつかご都合よろしいでしょうか?」「日曜の夜はいかがですか?」

"When () be good for you?" "How about Sunday night?"

* 01:「子供を守るためであれば」は「子供を守るために」と考える; to 不定詞は「…するために」; protect (…を守る) / 02:「あなたは今なら彼女が誰だかわからないだろう」と考える; recognize (…が誰だかわかる); she's は she has の短縮形 / 03: この文の主語は When; be good for ... (…にとって都合がよい); How about ...? (…はいかがですか?)

17 would の使い方 (固執・過去の習慣)

A 日本語に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 マイクに金を貸してくれと頼んだが、どうしても貸してくれなかった。

I asked Mike to lend me some money, but he ().

02 押したり引いたりしてみたが、ドアはどうしても開かなかった。

I pushed and pulled the window, but it () open.

03 両親が留守の時は、祖父が私達の面倒を見てくれていました。

When our parents were away, my grandmother () take care of us.

* 03: be away (留守にしている)

18 would を用いた慣用表現

A 日本語に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 少し外で待っていてもらえますか? (will, can を用いずに2通りで)

a (W) you wait outside for a moment?

b (C) you wait outside for a moment?

02 外で待っていてもらってもかまいませんか?

(W) you () waiting outside?

03 もちろん、喜んで(あなたの) お供を致します。

Why not? () () happy to accompany you.

04 手伝いたいのですが、忙しくて(手伝えません)。 (want を用いずに)

() () to help, but I'm too busy.

05 どなたかもう少しコーヒーはいかがですか?

() anyone like more coffee?

06 魚とチキン、どちらになさいますか?

Which () () prefer, fish or chicken?

07 スキーもいいけど、どちらかと言うとどこか暖かい所へ行く方がいい。

a I don't mind skiing, but () () go somewhere warm.

b I don't mind skiing, but () () to go somewhere warm.

* 01: outside (<副> 外で); for a moment (少しの間) / 03: Why not? ((提案・勧誘に同意して) もちろん、いいとも); accompany (…に付き添う) / 07: warm は somewhere を修飾; somewhere (<副> どこかへ)

19 助動詞の完了形（過去及び現在完了の推量）

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 （あなたはその時）さぞ心配なさったでしょうね。

You must () () very worried.

02 （君は）今回は運が良かったかもしれないよ。

You just () () () lucky this time.

03 修理が正しく行われなかったのかもしれないね。

The repair () () () () done correctly.

04 彼がマジでそんなことを言ったはずがない。きっと冗談ですよ。

He () () said that in earnest; he must () () joking.

05 彼らは今頃は（あちらに）到着しているはずです。

a They (s) () arrived by now.

b They (o) () () arrived by now.

* 01 : worried (<形> 心配して) / 02 : just (単に…なだけ) / 03 : repair (修理) ; correctly (正しく) / 04 : in earnest (真剣に) ; joke (<動> 冗談を言う) / 05 : by now (今はもう)

20 助動詞の完了形（実際には起こらなかった事を述べる場合）

A 日本文に合うようにカッコに適語を入れなさい。

01 君はもう少し早く我々に知らせることができたんじゃないのか？

You () () told us a little sooner.

02 あなたの助けなしには私はそれができなかつただろう。

I () () done it without your help.

03 そんなことするなんて信じられん。お前、大けがしたかもしれないんだぞ！

a I can't believe you did that — you (m) () () seriously hurt!

b I can't believe you did that — you (c) () () seriously hurt!

04 キャンプをするにはこの上ない良い天気でした。

The weather () () () better for camping.

05 「君なら（あの時）どうしてた？」「私なら本当のことを話してましたよ」

"What () you () ()?" "I () () told the truth."

06 もっとハッピーな終わり方がよかったんですけどね。

I () () liked a happier ending.

07 君は彼女の忠告を聞くべきだったんだ。

You () () taken her advice.

08 あっ、ごめん。笑っちゃいけなかったよね。

Oh, I'm sorry. I () () laughed.

* 01 : 「君はもう少し早く私に知らせることができたであろうに」と考える ; a little (少しだけ) は sooner (より早く) を修飾 / 02 : without ... (…なしには, …がなければ) / 03 : seriously (深刻に, ひどく) ; hurt (…を傷つける : 過去分詞も hurt) / 04 : 「この上ない天気でした」は「天気は(あの時より)より良いことなどあり得なかつただろう」と考える (12-B-05 の表現を過去にずらしたもの) / 05 : tell the truth (本当のことを言う) / 06 : 「もっとハッピーな終わり方を好んでいたのだが」と考える・ending (<映画・物語などの) 終わり / 07 : take an advice (アドバイスを受け入れる) / 08 : 「笑うべきではなかつた」と考える